



Green Community

日南町森林組合広報誌
グリーンコミュニティー

Contents

新旧組合長あいさつ	P 2
第61回通常総代会開催報告	P 3~
理事会開催報告&理事紹介	P 5
森林組合新事務所紹介	P 6
森林組合組織図&新入職員紹介	P 7
活動報告	P 8~
日南町の林業を支える人	P11
お知らせ	P12

新しい日南林業の発展を祈って

皆さまには、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、私こと、平成27年より3期9年間に渡り代表理事組合長を勤めさせていただきましたが、この春の通常総代会終了を持ちまして退任致しました。在任中は組合員の皆さま、役職員の皆さまをはじめとする各方面より格別のご高配を賜りましたこと厚くお礼と感謝を申し上げます。



日南町森林組合
旧代表理事組合長 平田 広志

日南町の林業は、全国でも有数の林業地として評価をいただいているところではあります。課題はまだたくさん山積しております。後任の木村実次組合長は、職員としての経験も豊富で、日南町森林組合のエキスパートでありますので、この課題解決と更に未来の新しい日南林業に向けて十分に本領を発揮してくれるものと期待をしているところです。今後とも倍旧のご厚情を賜りますよう宜しくお願い致します。

今年2月には、町産材及びLVL製品を十分にPRすることができる組合の新事務所が完成いたしました。旧事務所に比べ、事務スペースは広く機能性に優れ、本来の事務所機能のほか、日南町林業情報発信の拠点として、職員の皆さんが幅広く活用してくれるものと期待しています。

最後になりましたが、日南町森林組合の益々の発展と日南林業が益々拡大活性化致しますこと、そして、皆さまのご健勝とご活躍を御祈念申し上げまして、退任のご挨拶とさせていただきます。誠に有り難うございました。

木の村のゆたかな実りを次世代に

このたび、本年6月7日開催の通常総代会終了後の理事会において、勇退された平田広志氏の後任として、代表理事組合長に就任いたしました木村実次と申します。甚だ微力ではございますが、組合発展のため尽力していく所存です。

さて、昨今の林業を取り巻く情勢は、昨年からの住宅建築不況の影響に加え資材や燃料費高騰等厳しい状況が続いているものの、脱炭素社会の構築に向け木材を最大限に活用する動きもあり、SDGsやカーボンオフセットの観点からも木材産業への期待は高まっています。当組合におきましても、基本方針を定め、次のとおり、新たな事業にも挑戦していきたいと考えています。



日南町森林組合
代表理事組合長 木村 実次

- もり
1. 「循環の森林づくり」 . . . ①搬出間伐や皆伐による木材生産の増産体制の構築 ②保育施業等の省力化 ③カラマツ特定母樹採種園整備 ④丸太輸出 など
 2. 「環境の森林づくり」 . . . ①FSC[®]森林認証の継続 ②J-クレジットの普及 ③衛星データ活用による森林のCO₂吸収量の可視化
 3. 「森林の人材づくり」 . . . ①新規就業者の住居環境等受入れ体制の改善 ②外国人研修生の受入れ ③緑の雇用制度研修 専門研修の実施
 4. 「森林の価値づくり」 . . . ①森林資源を燃料とする電気・熱供給事業 ②バイオマス施設からの排熱を利用した他産業への活用 ③改質リグニン製造の事業化

これら基本方針のもと、森林資源を最大限の活用を図り、次世代へと繋いでまいりますので、組合員の皆さま並びに関係各位の格別のご指導とご鞭撻をお願い申し上げます。

第61回通常総代会開催報告

提出議案

第1号議案	令和5年度 事業報告、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案、注記表、付属明細書の承認について
第2号議案	令和6年度 事業計画設定について
第3号議案	役員報酬額の決定について
第4号議案	一組合員に対する貸付金限度額の決定について
第5号議案	借入金の最高限度額について
第6号議案	余裕金の預け入れ先の決定について
第7号議案	役員の選任について
付帯決議	決議事項中、権利・義務に関しない軽微な事項の修正並びに違算・誤字の訂正及び法令その他行政庁の処分、又はこれに基づく指示による場合は必要な字句の修正をなす事を理事会に一任する。

【令和5年度 事業報告】

指導部門

- 間伐作業完了後の現場での作業評価の実施
- 近年、多発している異常気象に備えるため、災害に強い作業道開設講習会の実施
- 組合情報誌やホームページ等による情報提供
- 地元企業を中心にJ-クレジット販売の推進

販売部門

- 立木の買取実施と皆伐再造林の取組み推進
- 日南町木材生産事業協同組合との連携による木材生産体制の充実・強化と木材生産量の増加と安全な施業体制づくり
- 選木機の効率的な稼働による木材集積場の体制の充実と販売網の拡充

森林整備部門

- 伐木チャンピオンシップへ参加し伐倒技術の向上を図った
- 森林経営計画に基づくICT技術を活用した施業の集約化
- ドローンによる測量、施工確認のための写真撮影など業務の効率化
- 各種造林補助事業を活用した新植・保育の施業の推進
- 一般購買品、苗木等の販売
- 皆伐再造林に必要な苗木の安定供給を目指し、株式会社ウッドカンパニーニチナンと連携しての苗木生産のための体制づくり



令和5年度 貸借対象表

単位：千円

科 目		金 額
資 産 の 部	流 動 資 産 合 計	889,530
	有 形 固 定 資 産 合 計	339,668
	無 形 固 定 資 産 合 計	15,039
	外 部 出 資 合 計	63,333
	そ の 他 の 固 定 資 産 計	431,450
	固 定 資 産 合 計	431,449
資 産 合 計		1,320,980
負 債 の 部	流 動 負 債 合 計	611,159
	固 定 負 債 合 計	210,435
負 債 合 計		821,594
純 資 産 の 部	組 合 員 資 本 合 計	499,386
	純 資 産 合 計	499,386
負 債 ・ 純 資 産 合 計		1,320,980

令和5年度 損益計算書

単位：千円

科 目		金 額
事 業 総 利 益	事 業 総 収 益 ①	1,194,093
	事 業 総 費 用 ②	1,019,133
	事 業 総 利 益 ③=①-②	174,960
事 業 管 理 費 ④		149,550
事 業 利 益 ⑤=③-④		25,410
事 業 外 損 益	事 業 外 収 益 ⑥	3,289
	事 業 外 費 用 ⑦	247
	事 業 外 損 益 ⑧=⑥-⑦	3,042
経 常 利 益 ⑨=⑤+⑧		28,452
特 別 損 益	特 別 利 益 ⑩	39,964
	特 別 損 失 ⑪	34,850
	特 別 損 益 ⑫=⑩-⑪	5,114
税 引 前 当 期 純 利 益 ⑬=⑨+⑫		33,566
法 人 税 及 び 住 民 税 ⑭		5,761
当 期 剰 余 金 ⑮=⑬-⑭		27,805
前 期 繰 越 剰 余 金 ⑯		17,763
再 造 林 積 立 金 取 崩 額 ⑰		1,008
施 設 設 備 積 立 金 取 崩 額 ⑱		210,050
当 期 未 処 分 剰 余 金 ⑲=⑮+⑯+⑰+⑱		256,626

令和5年度 剰余金処分案

単位：千円（千円未満切捨て）

科 目	小 計	合 計
当 期 未 処 分 剰 余 金		256,626
剰 余 金 処 分 額		226,000
法 定 準 備 金	6,000	
施 設 整 備 積 立 金	200,000	
再 造 林 積 立 金	10,000	
別 途 積 立 金	10,000	
次 期 繰 越 剰 余 金		30,626

(小数点以下切捨て)

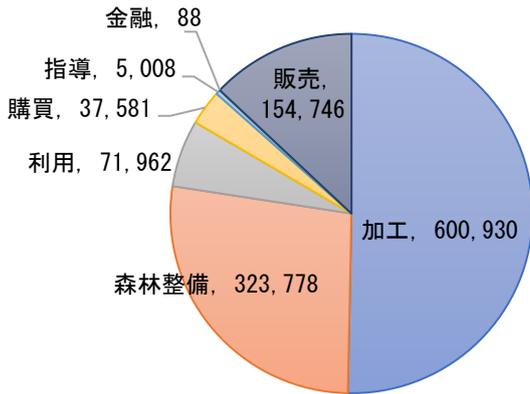
森林経営計画の作成状況	18,514 ha
施行集約実施面積	379 ha
搬出材積	55,275 m ³
新植	69 ha
保育	185 ha
除間伐	77 ha
搬出間伐	427 ha
森林作業道	29,161 m
林道専用道	960 m

■ 県森連を中心として全県下で取り組む川上から川下までの物流データのデジタル化による情報共有及び現場管理のデジタル化による業務の効率化

森林整備部門

- 森林経営計画をベースとする間伐・皆伐再造林の施業地の集約化と立ち木買い取り
- 必要に応じた林業専用道・森林作業道の開設による木材生産システムの効率化
- 各種造林補助事業等を活用した新植・保育・除間伐等の森林整備施業の推進
- 日南町や森林整備センター等公共造林の森林整備事業の実施
- 林業機械及び林業資材の斡旋、地域に適した優良苗木の斡旋
- ドローン活用による森林施業の省力化
- 花粉の少ない森林への転換促進対策において需要の高まるカラマツの特定母樹による採種園整備事業の実施

令和5年度 事業実績
事業別収益 (11億9409万円)



【令和6年度 事業計画】

総括

- 環境の森づくり・循環の森づくりの推進と組合員サービスの向上
- 組合員の為の森林組合である事を再確認し、役員一丸となった計画的な組合運営
- 急変動する国内外の経済動向を注視し、行政及び関連企業と連携した地域の森林・林業・木材産業の振興発展

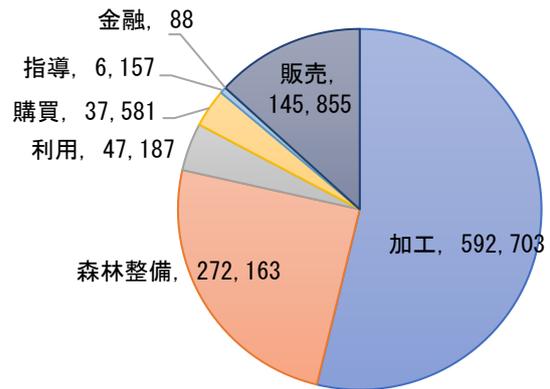
指導部門

- 林業従事者の人材確保を図るための林業アカデミーへの技術支援と緑の雇用制度を利用した研修等による人材育成
- 株式会社ウッドカンパニーニチナンと連携した安定した再造林に必要な安定的な苗木生産事業の推進
- 木質バイオマス発電及び熱利用の事業化検討と再生可能な森林資源を地域内で活用できる体制づくりの検討
- 組合情報誌・ホームページ、SNSなどによる情報発信

販売部門

- 株式会社オロチ及び関連企業との連携による木材の安定供給・販売網の拡充
- 日南町木材生産事業協同組合との連携による高性能林業機械の導入等木材生産体制の充実・強化及び木材生産量の増加及び安全な施業体制づくり

令和6年度 事業計画
事業別収益 (11億173万円)



令和6年度 損益計画

単位：千円

科 目		金 額
事 業 総 利 益	事業総収益 ①	1,101,734
	事業総費用 ②	926,283
	事業総利益 ③=①-②	175,451
事 業 管 理 費	④	141,738
事 業 利 益	⑤=③-④	33,713
事 業 外 損 益	事業外収益 ⑥	1,002
	事業外費用 ⑦	1,621
	事業外損益 ⑧=⑥-⑦	△619
経 常 利 益	⑨=⑤+⑧	33,094
税 引 前 当 期 純 利 益	⑩	33,094
法 人 税 及 び 住 民 税	⑪	6,619
当 期 剰 余 金	⑫=⑩-⑪	26,475
前 期 繰 越 剰 余 金	⑬	30,626
当 期 未 処 分 剰 余 金	⑭=⑫+⑬	57,101

理事会開催報告

令和5年度 第5回理事会(令和6年1月26日)

【協議事項】

- ・ 日南町森林組合設立60周年記念行事並びに新事務所落成式について
- ・ (株)大林組実証プラントについて
- ・ 固定資産の取得及び廃棄について
- ・ 参事の選任について
- ・ 選挙管理者の指名について
- ・ 再造林積立金取崩について
- ・ その他

令和5年度 第6回理事会(令和6年3月6日)

【協議事項】

- ・ 令和5年度1月期仮決算並びに期末見込みについて
- ・ 令和6年度各種手数料等の決定について
- ・ 組合員の減資について
- ・ 第61回通常総代会開催日について
- ・ 日南町森林組合設立60周年記念誌について
- ・ 施設整備積立金取崩しについて
- ・ 年度末賞与について
- ・ その他

令和6年度 第1回理事会(令和6年4月16日)

【協議事項】

- ・ 旧事務所について
- ・ 固定資産の取得について
- ・ 組合員の脱退について
- ・ 昇給について
- ・ その他

令和6年度 第2回理事会(令和6年5月17日)

【協議事項】

- ・ 第61回通常総代会について
- ・ 監事監査の指摘事項等に対する回答について
- ・ 利益相反契約について
- ・ 固定資産の取得について
- ・ 実施的能力理事の配置について
- ・ 日南町森林組合就業規則の一部改正及び
- ・ 日南町森林組合作業班就業規則の一部改正について
- ・ その他

令和6年度 第3回理事会(令和6年6月7日)

【協議事項】

- ・ 理事の順位・席順について
- ・ 各関連法人への役員派遣について
- ・ 役員報酬並びに役員報酬の支払方法について
- ・ 各委員会等の設置及び選任について
- ・ 実践的能力理事の配置について
- ・ 役員退任慰労金の支給について
- ・ 職員夏季賞与支給について
- ・ その他

選任役員

役員任期満了により次の皆様が新しい役員に就任されました。任期は3年です。



代表理事組合長
木村 実次
(阿毘縁)



代表監事
田邊 正己
(日野上)



渡辺 教夫
(福栄)



総務部会長
相見 晴久
(石見)



久城 隆敏
(日野上)



古都 憲孝
(大宮)



入澤 淳
(日野上)



事業部会長
秋末 光司
(多里)



坪倉 清一
(山上)



黒田 新二
(多里)



佐伯 紀雄
(石見)



小竹 辰次
(福栄)

新事務所が遂に完成！



竣工：2024年1月	構造：平屋建て
建設地：鳥取県日野郡日南町生山423-2	木造在来工法（LVL材・一般化粧材）
設計：株式会社白兎設計事務所（鳥取県鳥取市）	FSC®認証材・町産材
施工：有限会社大生建設（鳥取県日野郡日南町）	敷地面積：4,175.00㎡
プレカット：久本木材株式会社（鳥取県鳥取市）	延床面積：348.00㎡
	建築面積：384.00㎡

新事務所は木造平屋建てで、延床面積は348平方メートルです。使用された木材の98%は町内産で、町内のオロチで製造されたスギやヒノキのLVLが約85%使用されています。このため、全体的に木の温かみのある空間となっています。

木材使用量：合計	73.68㎡
町産材：	71.97㎡
LVL：	60.87㎡
FSC®認証材：	60.87㎡

60周年記念式典及び新事務所竣工式

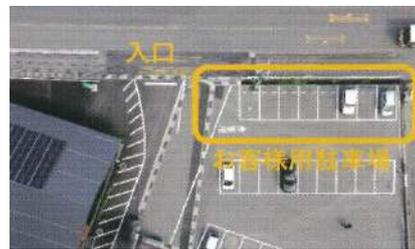
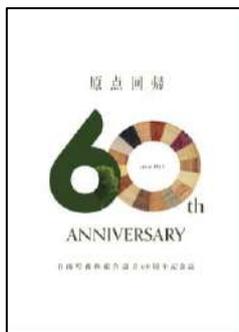
2月22日に新事務所竣工式並びに組合創設60周年記念式典を開催、竣工式では新事務所内で神事を行い、建設にご支援いただいた方々に感謝状を贈呈しました。その後、総合文化センターにおいて、平井伸治鳥取県知事、中村英明町長らにご来臨いただき、記念式典を開催いたしました。当組合は、昭和36年に6つの森林組合が合併して設立し、今年で60周年を迎えました。これからも、公益的機能の増進に配慮した森林整備と組合員の皆さまの利益向上を図るための経営と森林整備に努めます。

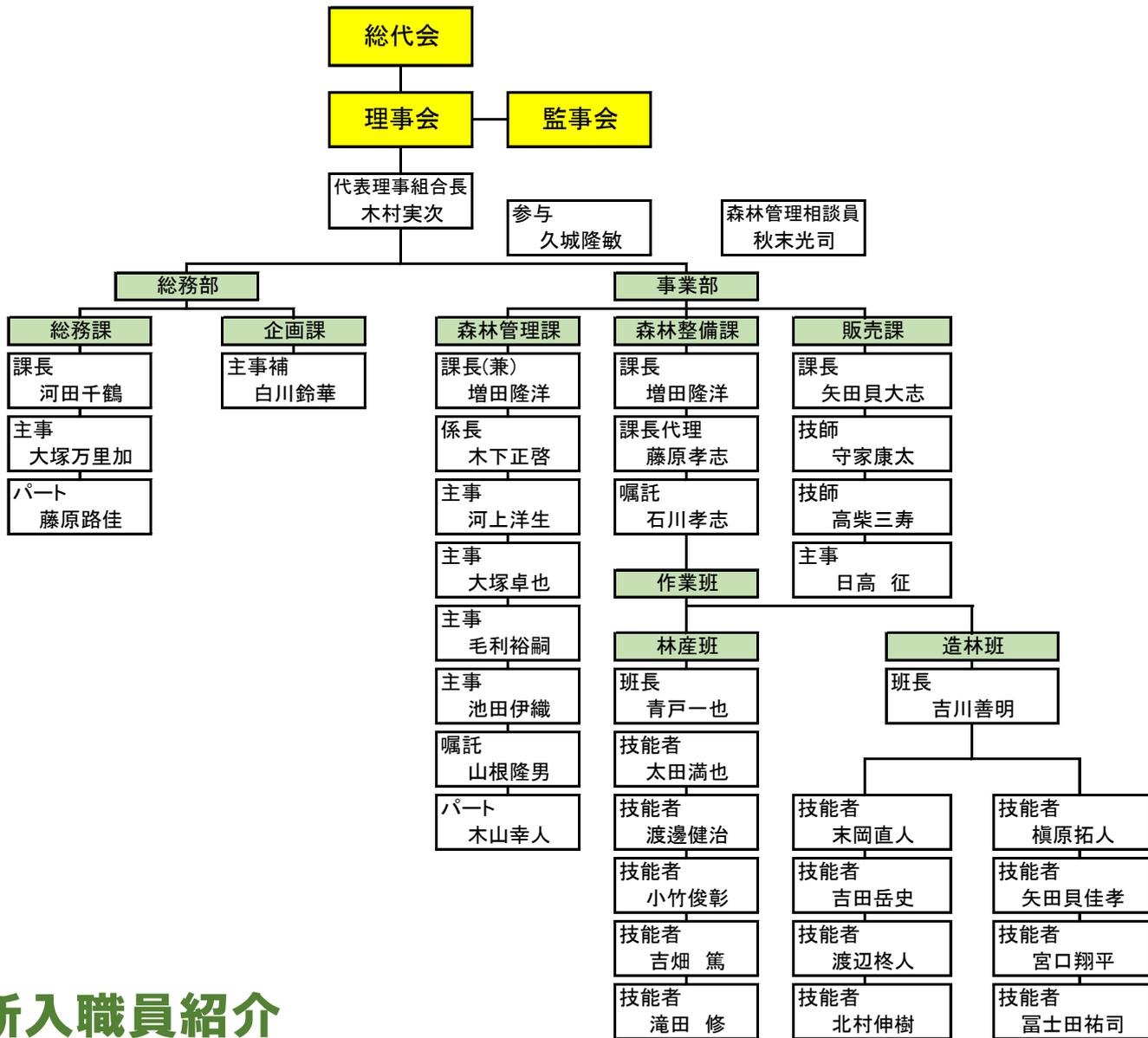
こうした指針となっているのが、森林資源を有効に活用し、林業の振興と発展を図るという「日南町森林活用計画」です。この計画を進める中で、日南町が「林業成長産業化地域創出モデル事業」（林野庁）の指定地域に選定されました。その後、新型コロナウイルスの感染拡大を抑制するため社会経済活動が制限され、日本経済に急ブレーキがかかるも、現在では、人の動きはコロナ禍前の水準まで回復しつつあります。そんな新型コロナのトンネルを抜け、新事務所建設という新たなステージに到達することができました。

このたび発刊した「日南町森林組合設立60周年記念誌」には、こんな直近10年の出来事を詳しく掲載しています。少し在庫がありますので、ご興味のある方は当組合までご連絡ください。また、新事務所の竣工に際しては、多くの皆さまからお祝いを頂戴しました。紙面からではございますが、厚くお礼を申し上げます。

○旧事務所の跡地利用について

旧事務所跡地は職員用の駐車場として利用します。当組合にお越しになる際は、入ってすぐ左のお客様用駐車場をご利用ください。





新入職員紹介



造林班 北村 伸樹



造林班 富士田 祐司



参与 久城 隆敏

4月より造林保育作業班でお世話になっています。先輩方の考えと自分の考えを比べ、安全かつ効率の良い作業ができるようになると考えています。

焦らず無理のない様努力を続けることを日々意識して取り組んでいきます。よろしくお願ひします。

令和6年4月より造林班でお世話になっています。大阪から移住し、憧れていた林業の職に就くことができ喜びを噛みしめる日々です。先輩方から学び、1日でも早く皆様のお役に立てるよう精進して参りますので、何卒よろしくお願ひいたします。

6月の通常総代会におきまして、新理事（日野上地区）として選任していただきました。

併せて、森林組合の参与として新組合長を支え、日南町の木材産業の発展に力を尽くしてまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。

活動報告

3/12

美しい弓ヶ浜の松林を次世代に

平成22年の大みそかから翌年元旦にかけて山陰を襲った豪雪により、弓ヶ浜の松林は、倒木などの壊滅的なダメージを受けました。防風、砂防などの役割を果たしてきたそんな松林を復活させようと、地元住民と企業、行政が協働し、「弓ヶ浜・白浜青松ぞで隊」が結成されました。

わたしたちもその趣旨に賛同し、オロチ社員のみなさんとともに再生活動に参加しており、今年は、植栽と下草刈りを行いました。



3/15

林業アカデミー 卒業式・入学式

3月15日、にちなん中国山地林業アカデミーの卒業式が行われました。卒業された10名は、町内に2名（うち1名は森林組合へ）、県内に5名、県外に3名就職されました。林業の新たな担い手としての活躍が待たれます。

また、4月8日には、第6期生12名の入学式が行われました。全国唯一の町営林業アカデミーでの就学を選択していただいた入学生のみなさんに、心からのエールを贈ります。



3/21

杠さんからの大盃の贈り物

上萩山の杠一司さんが、事務所の落成を祝い、町産材で製作された大盃、お盆、ペン立てを寄贈してくださいました。

大盃には、朱書きで寿の字が書かれ、「日南町といえ杉の木だから」と、杉の木で製作された拘りを話しておられました。

杠さんの心と気持ちがこもったこの大盃は、新しい組合長室に展示しており、来客者のみなさんの目を釘付けにしています。



3/21

林業カレンダーが完成

今年も、日南町と共同で「令和6年度林業カレンダー」を制作しました。

令和6年度版のモデルは、久代林業の浦部達洋さんと、間伐・全伐でのチェーンソー作業、林業機械での伐倒、搬出作業などを担当しておられます。

関係先には配布させていただきましたが、もう少し在庫があります。

ご入用の方は、当組合または日南町役場農林課(82-1114)にお問い合わせください。



3/25

作業道研修の開催

町内の素材生産者を対象に、作業道研修（講師：森林テクニクス奥谷由行さん）を開催しました。

研修では、森林作業道の役割・構造と作設方法を、特に、災害を発生させないための作業道作設のポイントを学びました。

また、これからの林内での路網整備は、木材生産のみならず、多様化する森林利用、自然環境や生態系の維持にも注意を払わなければならないということも再認識することができました。



3/27

日南町森林組合安全衛生大会

令和6年度日南町森林組合安全衛生大会を開催しました。午前には、安全管理計画、リスクアセスメント、交通安全について研修し、午後からは、「男女共同参画について」と題した人権学習（講師：日南町人権センター副館長田辺一武さん）と機械メンテナンス研修（講師：TT林機サービスの塚田治さん）を行い、実際にチェーンソーの日常的な管理方法について学びました。



4/10

私たちが「今こそ出発点」

前監事の福原伴美さんが墨書を寄贈してくださいました。この墨書は、日南町宮内在住で日展でも入選されたことのある書家の赤木真理さんの作品です。

新しい事務所玄関に展示させていただいたこの書「今こそ出発点」は、大徳寺大仙院（臨済宗）の尾関宗園和尚が、ある企業の社長にあてられた檄文であるとお聞きしました。気持ち新たに、わたしたちも頑張ります。



4/18

木材団地周辺一斉清掃

日南町木材生産事業協同組合と木材団地事業所の社員約30名で、木材団地周辺の一斉清掃を行いました。参加者は、木材団地から霞方面と下石見方面の2班に分かれ、木の皮や空き缶、ごみ屑を拾い集めました。

今後も木材団地周辺の一斉清掃作業を定期的に実施し、周辺環境の美化に努めます。



4/19

台湾へLVLを出荷

鳥取県木材協会（前田八寿彦会長）は、オロチが製造したLVL（単板積層材）35㎡を台湾に初出荷、現地での販売は、新日緑建材が行ないます。

オロチ社屋前であった出発式には、関係者ら約60人が出席、同社の相見晴久社長は「クオリティーの高いLVLを見て、触れて、使ってもらい、その良さを実感してほしい」と話しておられました。



5/10

日野高版デュアルシステム

日野高校では、生徒の主体的な職業選択の能力と職業意識を育むことを目的に、「日野高版デュアルシステム」を導入しておられます。

この日は、森林組合の概況や林産学の座学と阿毘縁の育苗センターの見学というプログラムを用意し、アグリライフ系列「森林応用」を選択している3年生の3名に、林業の魅力と職業選択する意義を研鑽していただきました。

5/14
15

農林中央金融公庫若手職員研修

国内最大規模のヘッジファンドで、農林水産業者の協同組織を基盤とする農林中央金融公庫の若手職員14名が来町され、2日間にわたって、本町の林業・木材産業の実態を研鑽されました。

参加者からは、「林業と地域が抱える諸課題を実感することができました。金融機関に勤める者として、常に社会的責任を認識して職務を遂行することの大切さも学びました」との声が聞かれました。



野生イノシシ向けの経口ワクチンを散布しました

- 豚熱拡大対策のため、野生イノシシへの経口ワクチンを散布しました。
- 豚熱とは、豚やイノシシが感染する病気であり、強い伝染力と高い致死率が特徴です。豚やイノシシの病気であり、人に感染することはありません。
- 経口ワクチンを散布した場所には杭が立っていますので、近づかないようお願いいたします。
- 感染拡大を抑えるために、山に入った後は靴底の洗浄をお願いします。併せて、生ごみはイノシシを引き寄せる原因になりますので、山に捨てずお持ち帰りください。

クマに注意！

自然の中で安全に過ごすために、クマとの遭遇を避けるために、次のポイントを守りましょう

①食べ物を放置しない

食べ物やゴミは密閉容器に入れ、クマのアクセスを防ぎましょう。

②音を出して存在を知らせる

山歩きやハイキング中は、鈴やラジオを鳴らし、自分の存在をクマに知らせましょう。複数人で行動し、大声で話すことも有効です。

③クマの出没情報を確認する

出発前にクマの出没情報をチェックしましょう。

もしクマと遭遇したら、、、

静かに後退し、決して走らないでください。
クマを刺激しないために目を合わせずに行動しましょう。
ジャケットを広げたり、腕を上げて
自分を大きく見せるようにしましょう。

日南町森林組合では
安全対策としてクマスプレー導入！



日南町の林業を支える人



久代林業

いしかわ りくと
石川 陸翔さん

石川さんには今月の表紙も飾ってもらいました。取材にご協力頂きありがとうございました。

林業の仕事歴は？

1年目です。

この仕事に入ったきっかけは？

小学5年生の時に林業体験で、林業の良さを知り、就業したいと思うようになりました。

仕事の内容は？

日南町内で山林の間伐・全伐作業を行っています。

難しいと思うところは？

仕事をしていくうえで、作業効率を考えなければならぬことです。

林業の仕事についてよかったと思うところは？

日々の成長を感じられるところです。

今後の目標は？

伐倒技術を上げ、最終的には日本伐木チャンピオンシップで良い成績を残すことです。

熱中していること、または趣味は？

イカ釣りにはまっています。

最後にひとこと

これからよろしくお願いします。



日南町森林組合 J-クレジットをご購入いただきました

令和6年3月25日に鳥取銀行根雨支店の仲介で、ひがし司法書士事務所（代表：東 洋祐さん）より、J-クレジットを10トンご購入いただき、新事務所にて購入締結証贈呈式を行いました。

東さんからは「日ごろからお世話になっており、森林整備作業をされている日南町森林組合さんに災害に強い山林づくりや森林整備に役立ててください」とのお言葉をいただきました。

また、5月16日には、前田石油店（代表：前田浩史さん）にも、J-クレジットを5トンご購入いただきました。森林資源の保全のため有効に使わせていただきます。



購入日	購入企業名	購入量 (t-C02)
2月26日	ひがし司法書士事務所	10 t
5月16日	(有)前田石油店	5 t

ご購入いただきありがとうございました

令和6年度 補助金取扱手数料及び生産時期について

手数料

組合員の方は事業費×15%になります。但し、持出補助金は材積1㎡あたり300円（税別）になります。

精算時期目安

■雪起こし・新植・下刈り・除伐・枝打

6月・9月・11月・1月・3月

■持出補助金

5月・8月・11月・2月

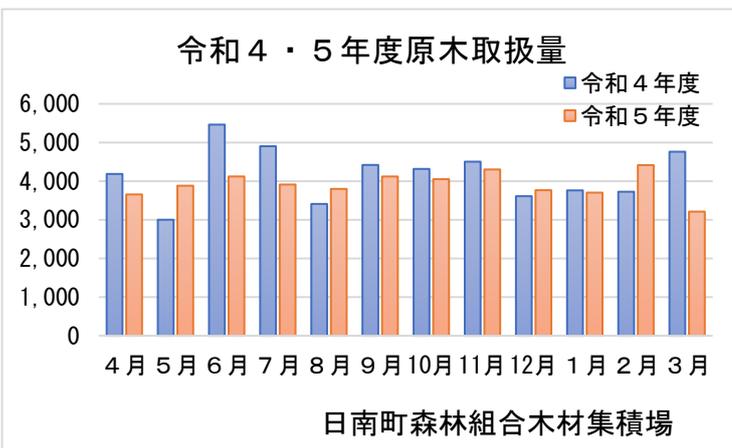
■間伐（搬出）

5月・1月

上記を精算時期としておりますが、作業の終了時期、申請件数や積雪の状況、それに伴い県の検査状況、県・国予算の執行状況により精算時期が変更となる場合がございますので、ご了承ください。

原木取扱量

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和4年度	4,186	3,001	5,462	4,903	3,410	4,419	4,316	4,504	3,611	3,761	3,756	4,761	50,090
令和5年度	3,656	3,882	4,121	3,912	3,799	4,120	4,051	4,302	3,766	3,703	4,415	3,212	46,939



○原木取扱量は、対前年度6.6%の減量となりました。これは、令和4年度に実施した皆伐後の地拵え、植栽、下刈り作業が停滞、令和5年度に皆伐作業を自粛したことが大きな要因です。引き続き、日南町木材生産事業協同組合との連携により、木材生産体制の充実・強化を図り、安全な施業体制づくりに努めます。
○選木機の効率的な稼働により木材集積場の体制を充実させ、販売網の拡充を図ります。

組合員名義変更などについて

亡くなられた組合員の方の名義の変更がまだの方は、森林組合までご連絡ください。届出用紙をお送りします。

引越しをされてご住所が変更になられた方もご連絡いただきますようお願いいたします。

ご相談窓口

TEL 0120-988-928

受付時間/9:00~17:00(土日・祝日除く)

山についての相談はこちらにお電話を！

組合員数（令和6年6月30日現在）

正組合員数 1,479名

准組合員数 6名

ホームページ



Eメール



日南町森林組合
〒689-5211
鳥取県日野郡日南町生山423-2
TEL 0859-82-0130
FAX 0859-82-0321

グリーンコミュニティ No.156

発行日 令和6年7月

発行責任者 木村 実次